

# 新年のご挨拶



錦江町長

楠元忠洋

新年あけまして  
おめでとうございます  
皆様、ご壮健で良き新年をお迎え  
のこととお喜び申し上げます。

昨年の前半は、宮崎県で発生した口蹄疫対策で、慌ただしく過ぎていったような気がします。畜産関係の方々はじめ、多くの方々のご協力により、侵入を防ぐことができました。一方、夏祭りや地域イベントが中止になるなど、例年のないさびしい夏となりましたが、やまんなか音楽会、だいこんやぐらライトアップなどの地域イベントも開催され、賑やかさをとりもどした

後半でした。町政を担うようになり二年目を迎える年頭にあたり、昨年施策の方針として掲げた事項の達成度や、本年の重要施策をみなさんにお示ししながら、本町行政推進のご協力とご理解を賜りたいと思います。行政の主役は、住民の皆様であるということ念頭に置きながら町政を進めていこうと思っておりますので、いつでもご意見をお聞かせください。

## 目標施策の達成度

### 副町長を置かない行政

副町長を置かない条例を制定（平成二十二年三月議会）し、従来副町長の業務は、総務管理監（平成二十二年七月一日創設）が主に任務しています。総務管理監は、職員定数内の一般職員です。

### 町長の給料三〇％減額

任期中（平成二十五年十二月十九日まで）、給料の三〇％（期末手当を含む）減額の条例を制定。（平成二十二年一月二十日議決）

### 時代に即した農業施策

茶の改植補助制度の導入、ブロッコリー、白菜、キャベツの契約栽培を開始。  
葉ネギの契約面積拡大への取り組み。

### 迅速な行政サービスの向上

地域担当職員制度の導入（管理職のみ）

### 温泉券を六〇歳以上の全町民に二〇枚交付

（従来は六〇歳以上の国保加入者に一〇枚交付）

## 本年主要な政策目標

- ・感染症・疾病重症化ワクチン接種事業導入（肺炎球菌、子宮頸ガン、インフルエンザ菌B型、おたふく風邪、水痘）
- ・契約栽培作物の品種拡大・面積拡大
- ・農産物・加工品等の販売促進のための協議会設立
- ・自治会運営活動の支援、地域担当職員制度の拡充（モデル地域の指定）
- ・地域ごとの町政座談会の実施